

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード	070101010	予算コード	01000900	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価		B
事務事業名	秘書事務事業			正規職員数 3	国庫支出金 0	有効性	B	交際費：近隣自治体との均衡や支出内容を考慮しながら適正な支出に努める。 負担金：他自治体との連携、協調を図り、市民の利益を守るため今後も継続の必要がある。		
担当課	秘書課			嘱託職員数 0	府支出金 0					
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0.9879	市債 0	効率性	B			
	■要綱・要領			歳出(千円)	その他 0					
	①市交際費：本市並びに市長等に関わる交際費に関する要綱			人件費総額 25,527	一般財源 29,498	妥当性	A			
				減価償却費 0						
				事業費 3,971	受益者負担	該当なし				
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円) 29,498	緊急性	C	事務事業実施内容			
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円) 293						
対象				活動指標	H29実績	公的関与	A			市長・副市長の秘書・交際・渉外
その他	対象数			公務出席等件数（交際費の支出を伴うもの）	17.0					
各種団体、各市長会等						実施主体・委託化	A			
事業の内容				泉佐野新年互礼会	1.0					
市長、副市長の公務の円滑な遂行を補助するとともに、各種行事や面談等の日程調整及び随行を行う。				負担金支出団体数	5.0	他の事務事業との関連	A			
①市交際費：市の交際上必要なもの、並びに市において市長等が公務執行のため必要とする交際費の執行管理。②公用車運転業務：市長・副市長等の公務を円滑かつ迅速に遂行するため、主に副市長車の運行業務の補助のために臨時嘱託員を雇用していたが、平成23年度で廃止した。③負担金：国等へ地方自治に影響を及ぼす法律・政令等に関する意見・要望等の事務処理を行う。④平成23年度をもって互礼会の開催をとりやめていたが、平成24年度より開催。				成果指標	H29実績	透明性		C		
				交際費執行件数	19.0					
						財政健全化計画	該当なし			
				団体要望等提出件数	353.0	財政健全化の取組		A		
事業の目的				コスト指標	H29実績	改革改善プラン達成度	該当なし			
①市交際費：市の交際及び儀礼上必要な公務対応を図る。②負担金：他の地方自治体等との連携・協調を図り、市政の円滑な運営と発展に資することを目的とする。				交際業務（交際費の支出を伴うもの）一件当たりの経費	62,414.0					
				要望一件当たりの経費	5,083.0					